

情報教育セミナー

2019 in みなとみらい

—探究学習と新学習指導要領「情報Ⅰ」—

次期学習指導要領において、情報科は「情報Ⅰ」「情報Ⅱ」という科目編成となり、今回初めて他教科のように積み上げ科目になりました。「情報Ⅰ」は情報セキュリティやデータ分析、シミュレーションによって問題解決をはかるプログラミングなどが含まれています。そして、2024年度から大学入学共通テストに「情報Ⅰ」が導入される方向です。

また、すべての科目において主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)による授業改善が求められており、新設科目でも「古典探究」「日本史探究」「理数探究」などが設けられました。

今回のテーマは、「探究学習と情報Ⅰ」です。情報科で探究学習にどのように取り組むべきか、講演とワークショップの2部構成で実施いたします。ご多忙の時期かと存じますが、多くの先生方のご参加をお待ちしております。

平成31(2019)年

1月13日(日)

13:00

~17:30

講演

情報の科学的な探究をめざした授業開発に向けて

望月 俊男 先生(専修大学ネットワーク情報学部 准教授)

実践報告・ワークショップ

稲垣 俊介 先生(東京都立江北高等学校 主任教諭)

三井 栄慶 先生(神奈川県立横浜翠嵐高等学校 教諭)

司会進行

小林 道夫 先生(神奈川大学附属中・高等学校 副校長)

会場

神奈川大学みなとみらい
エクステンションセンター
KUポートスクエア
(クイーンズタワー A 14階)

〒220-6014 神奈川県横浜市西区

みなとみらい2-3-1

東急東横線・みなとみらい線

みなとみらい駅下車 徒歩2分

JR京浜東北線・市営地下鉄

桜木町駅下車 徒歩7分

主催

日本文教出版株式会社

後援

情報コミュニケーション教育研究会
(ICTE) 神奈川支部

参加費

1,000円

対象

情報教育関係の小・中・高等学校・
大学の教職員, 大学・大学院の学生

定員

30名(定員になり次第, 受付を終了
させていただきます)

プログラムの詳細は、裏面をご覧ください▶

セミナープログラム(予定) : 最新情報はWebサイトでご確認ください。

12:30-	受付開始
13:00-13:10	開会・オリエンテーション
13:10-14:10	講演:情報の科学的な研究をめざした授業開発に向けて 望月 俊男 先生(専修大学ネットワーク情報学部 准教授) 新学習指導要領における「情報Ⅰ」では, 問題解決活動をベースに授業を組み立てることが基本的な授業枠組みとして求められています。これをヒントにして, 探究的に科学的な理解をめざす授業づくりのあり方について, 実際の事例を紹介しながら考えていきます。
14:10-14:20	休憩
14:20-15:40	実践報告・ワークショップ①: 『情報Ⅰ』を見据えた生徒に興味関心を持たせるデータ分析と, メッセージアプリの情報モラルの実践 稲垣 俊介 先生(東京都立江北高等学校 主任教諭) 新学習指導要領総則では「情報活用能力(情報モラルを含む)」が, 言語活動等と同様に「学習の基盤となる資質・能力」であると位置付けられました。情報モラルの視点から, 教材を介して情報活用能力を育むことが求められるでしょう。 今回は実践のための教材と授業の方法について解説していただきます。
15:40-16:00	休憩
16:00-17:20	実践報告・ワークショップ②: 『問を立てる』授業実践の紹介と, 『問題意識を持ちながら考える』情報デザインのワークショップ 三井 栄慶 先生(神奈川県立横浜翠嵐高等学校 教諭) 探究学習では「問を立てる」ことで, 生徒自身が探究するテーマに問題意識を持つ必要があります。生徒にとってこれはなかなか難しいこともあります。 ここでは生徒が「問を立てる」過程を取り入れたいくつかの授業実践の紹介と, 「問題意識を持ちながら考える」情報デザインの授業実践のワークショップを行います。
17:20-17:30	閉会・まとめ

お申し込み方法

参加をご希望される方は, Webサイトの申し込みフォームに必要事項をご入力の上, お申し込みください。



<https://www.nichibun-g.co.jp/seminar/>

※お申し込みは先着順とし, 定員になり次第, 受付を終了させていただきます。

お問合せ先

日本文教出版株式会社 東京本社

〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16

TEL 03-3389-4611 Fax 03-3389-4618

 **日本文教出版**
<http://www.nichibun-g.co.jp/>